2026年（令和8年）9月1日
福山市経済環境局文化観光振興部観光戦略課

備後圏域周遊観光推進事業に関するプロポーザル　質問に対する回答

No.	質問項目	内容	回答
1	仕様書 （１）周遊キャンペーン 「イ　実施期間」について	「3 か月以上確保すること」とありますが、3 か月間毎日継続して実施される必要がありますでしょうか。例えばバスツアーを実施する等の実誘客につながる内容を月に1～2 回程度3 か月連続での実施ということも可能でしょうか。	前提として、キャンペーンにつきましては、備後圏域への来訪促進及び認知度向上等、通常とは異なる取組を３か月連続で実施していただく必要があります。したがって、バスツアーのみの実施は不可とさせていただきますが、キャンペーンと併せてバスツアーを行うことは妨げません。
2	事業全体について	本事業をとおして想定される観光客は、FIT 層または団体客のどちらでしょうか。	主にFIT層を想定していますが、団体客も対象となります。
3	仕様書 （１）周遊キャンペーン 「ア　企画・実施」 （ウ）キャンペーン参加者の属性を分析できる内容とすること。	仕様書に「キャンペーン参加者の属性を分析できる内容とすること」とありますが、具体的にどのような属性・項目の分析を想定されているか、お聞かせください。	少なくとも、年齢、性別、居住地を想定しています。
4	仕様書 （１）周遊キャンペーン 「イ　実施期間」 （エ）キャンペーン終了後の認知度向上について	仕様書には「キャンペーン終了後においても認知度向上につながる内容を企画・実施すること」と記載されている一方、評価基準には「備後圏域の認知度向上につながる」との記載があります。 この点について、キャンペーン終了後も継続的に備後圏域の認知度向上につながる施策・仕組みを企画・実施することが求められているとの認識でよいか、ご教示ください。	ご認識のとおり、キャンペーン終了後も備後圏域の認知度向上につながる施策・仕組みを企画・実施していただく必要があります。
5	備後圏域における周遊観光の現状・成果について	本事業の企画検討の参考とするため、備後圏域における現在の周遊観光について、以下の点を可能な範囲でお聞かせください。 ・これまで実施した周遊観光施策やキャンペーン等 ・これまでの施策によって得られた成果や効果	備後圏域の周遊観光促進に向け、2025年度は各市町の観光資源や体験を組み合わせたモデルルートの造成及びターゲットの検証を目的としたモニターツアーを実施しました。その結果、ターゲットごとのニーズ（移動手段・滞在時間・体験コンテンツ）が分かった。参加者から好評を得た成果を踏まえ、2026年度はFAMツアーを展開し、旅行会社による旅行商品化を目指す。